

今回はミレニアル世代のチョコレート事情を紹介したい。

バレンタイン商戦では今年も「サロン・デュ・ショコラ」や「アムール・デュ・ショコラ」など、百貨店やファッションビルで趣向を凝らしたイベントを楽しみ、極上のスイーツショコラに幸せを感じたミレニアルズも大勢いたようだ。

一方、最近では「どんなにかわいくても甘いチョコは罪悪感がある」(26歳女性)、「健康を意識してからチョコはカカオ70%以上している」(28歳女性)などチョコに健康を求める人も少なくない。「毎朝、チョコ3欠片とアーモンド6粒、クッキーを数枚食べる」と

ミレニアルスタイル



ウィーガン店「ファラフェルブラザーズ」でも期間限定でホットチョコレートを提供

人気のチョコは「健康」「飲む」

29歳女性は、「習慣し、19年には223億円、目ざされている。花粉症対策や脳の活性化で眠気防止、便通改善、ストレス

市場調査会社のインテリッジによると、「高カカオチョコレート」は2016年以降大きく伸長

ライフスタイル

20代・30代が飲んでみたい新ドリンク

順位	ドリンク	%
1	ビントウバー、のチョコレートシェイク	45.7
2	日本茶ミルクティー	41.5
3	フルーツティー	40.7
4	スムージーボンボン	26.7
5	カラフルなラテ	26.0

(注) 2019年6月19~21日インターネットで調査。回答者258人、3つまで複数回答 (出所) ホットペッパーグルメ外食総研

アツい/ホットチョコレート

カカオ人気から、チョコレートは食べるだけでなく飲んで楽しむ人も増えそう。ホットペッパーグルメ外食総研が19年6月に実施した「次期タピオカミルクティー」になり得る、20代・30代女性が飲んでみたい新ドリンク」調査では、カカオ豆から製造の過程を店が一元管理する「ビントウバー」のチョコレートシェイクが1位だった。

最近「ホットチョコレート」にハマっているという人たちがじわり増殖。話を聞いてみると、「食べるより香りが強く感じられ、体が温まってリラックス効果が高い」

「食べるより香りが強く感じられ、体が温まってリラックス効果が高い」(27歳女性)、「ハイカトにアーモンドミルクや